



西会津中学校 学校だより

令和3年6月30日 第4号  
発行者 校長 佐藤 崇史

# 雄 飛

教育目標 未来の可能性を創造していく生徒

自主

自律

敬愛

健康

## やり抜くことが可能性を高める ～限界を決めているのは誰か～

梅雨入りしたとはいえ、暑い日が続いています。7月目前、いよいよ夏が来るを感じさせる日々です。6月は中体連大会があり、多くの種目で西会津中の生徒たちが活躍しました。大会前の壮行会で、自分の限界を超えてきてほしいとの激励から「ノミのジャンプ力」の話をしました。

ノミは人間の体の1,000分の1程度の大きさですが、ジャンプ力は30cmもあります。これは、人間の大きさに換算すると300mも飛べるといことです。

さて、そのノミをガラスコップに入れ、透明なふたをして閉じ込めます。ガラスコップも透明ですから、ノミは閉じ込められたことに気づきません。自慢の跳躍力で跳んでみますが、透明な壁や天井にぶつかって、床に落ちてしまいます。何度も繰り返し跳んでいるうちに、ノミはあきらめてジャンプ力を抑えて、ふたにぶつからない程度にしか跳ばなくなります。

この状況で、グラスを外します。ふたにぶつかることがなくなったのにも関わらず、ノミは以前のように30cmものジャンプはしなくなり、コップの高さよりも高くジャンプしなくなってしまうのです。

これは、いくら努力しても「自分はこれくらいしか跳べない」と諦めてしまったからです。つまり、「自分の限界を自分で決めてしまっている」のです

私たちに、努力してもなかなか結果が出ないこともあります。でも、そこであきらめてやめてしまっは、そこまでの成長です。このぐらいでいいと思ったら、それ以上は跳べないのです。ノミのように。

つまり、限界を決めず、あきらめないで最後までやり抜くことが自分の可能性を高めるということです。そう考えると、これからの様々な困難に立ち向かう生徒たちにとって、「やり抜く力」はとても大切な力だといえます。

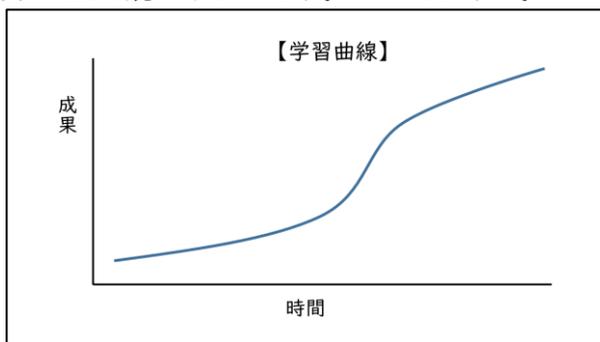
右の図は「学習曲線」と言われるものです。学習に時間をかけていくと最初は伸びが緩やかでも、ある時、大きく力をつける時が来ることを表しています。

これだけやったのにできないのだから「どうせできない」ではなく、もしかしたら、もう少しやったら「力がつく」「力が伸びる」瞬間が来るかもしれないと信じて、「やり抜く」ことが大切であることを示している図です。

中体連での西中生の活躍も、3年間あきらめずにやり抜いたからこそその成果です。途中でやめたり、あきらめたりしていたら、この結果はなかったと思います。

これからも、「ここまでしかできない」と限界を決めつけず、より高い目標に挑戦し、「やり抜く力」を生徒たちに身に付けさせたいと思います。

ちなみに、この実験では、ノミがジャンプ力を取り戻すには、本来の30cmのジャンプができるノミを、一匹そのグラスに入れればよいそうです。つまり、周りができると「自分もできるはずだ」と本来の自分の姿、自信を取り戻すことができるということです。ここには、一人ではなくお互いに刺激し合うことの大切さ、学校で学習することの大切さも表れていると感じています。



## 多くの方から学びます ～地域学校協働活動事業 放課後学習支援講座～

6月18日より、地域学校協働活動事業の一環として、西会津中生に対する放課後学習支援講座が始まりました。たくさんの方の地域の皆様が講師として参加してください、生徒たちのテストに向けた学習を支援いただきました。これだけの皆さんに支援していただけることに感謝し、生徒たちにはさらに積極的に自ら「学びに向かう」意識を高めてほしいと思います。



# 西会津中旋風 ～耶麻・全会津中体連総合大会、全会津中体連陸上、水泳大会～

6月8日から17日まで2週間にわたって、耶麻・全会津中体連総合大会、全会津陸上、水泳大会が行われました。昨年度は実施できなかった中体連。実施できることへの感謝を忘れず、笑顔で楽しみ、限界を超えてこようと送り出しました。それぞれの競技で生徒たちはもてる力を出しきり、素晴らしい成績を収めました。これまであきらめず、努力し続けた成果が出たことを本当にうれしく思います。団体では、バレーボール、卓球が、個人では卓球、陸上、水泳が県大会に出場します。まだまだ西会津中旋風は止まりません。

勝負ごとですから、勝ち負けがあり、思ったような結果が出た人もいれば、出なかった人もいます。でも、ここまでやり抜いてきたことが子どもたちの大きな力になっていると確信しています。



## 楽しく、笑顔で、最後まで ～小学6年生も参加した校内陸上大会～

新型コロナウイルスの影響で延期していた校内陸上大会を6月23日(水)に実施しました。競技だけでなく、運営もこなす生徒たちの姿。具合が悪くなった生徒に声をかけ、介抱する姿。学年、学級を問わず応援をする姿。級友と楽しそうに過ごす姿。そして、最後までやり抜く姿。西中生の良さがたくさん発揮された一日でした。誰に言われなくても、「気づき、考え、実行できる」素敵な西中生です。また、100m走には西小の6年生も参加しました。中学生の中で、楽しそうに過ごす小学校6年生。中学生に憧れをもつことができたのではないかと思います。つながっている校舎で、さまざまなことに連携できる西会津小中ならではの活動ができました。



### 7月の主な行事予定

- 1日(木) 1年 オンライン職場体験
- 2日(金)・5日(月) 2年 アントレプレナーシップスクール
- 6日(火)・7日(水) 県中体連陸上競技大会
- 9日(金) 第1学期末保護者会、PTA常任委員会
- 13日(火) ビブリオバトル学級予選
- 14日(水)・18日(日) 県中体連水泳・総合大会 (バレーボール・水泳・卓球出場)
- 20日(火) 第1学期終業式

### 7月9日の1学期末保護者会について

例年ですと、この1学期末保護者会では授業参観も実施していましたが、今年度につきましては、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図るために、4月同様 YouTube での配信で子どもたちの様子をご覧いただくようにいたします。

今回の YouTube での配信も多くの方にご覧いただき、子どもたちの学校での学びや生活の様子を感じていただければ幸いです。オンラインならではの「時間を選ばずに見ることができる」という利点もあり、新しい授業参観のあり方の一つだと考えています。

授業参観については、当初の計画にはありませんでしたが、感染症対策を講じながら2学期に実施いたします。詳細については、決定次第ご連絡いたしますので、開催の際には、ぜひ、多くの保護者の皆様に参観いただければと思います。

また、9日の1学期末保護者会につきましても、各学年の生徒の様子や今後の学習活動を共有できる大事な会だと認識しており、多くの保護者の皆様に参加いただきたいと思います。よろしくお願いいたします。